

【1】 2009 学習院大学 2/7 経済

次の文章を読んで、設問に答えなさい。

裁判所は、司法権を有している(憲法 76 条)①だけではなく、法律、命令②、規則又は処分が憲法に適合するか否かを決定する権限(違憲審査権)を有している(憲法 81 条)。違憲審査権は、統治者自身も法に拘束されるという考え方③に基づいて、立法府や行政府を牽制させるために裁判所に与えられたものである。最高裁判所は、違憲審査権を用いて、何度か法律を違憲と判断している④。最近でも、国籍法 3 条 1 項⑤を違憲とする判断が示されている。

裁判所が公正な判断をするためには、裁判官に対する政治的な圧力や干渉が排除されなければならない。そこで、憲法は、個々の裁判官⑥について、心身の故障のために職務を執ることができないと裁判によって決定された場合、弾劾裁判所⑦の裁判による場合、国民審査の結果による場合(ただし、国民審査は、最高裁判所裁判官のみ)を除き、罷免されないことを保障している。また、最高裁判所に訴訟手続、裁判所の内部規律などについての決まりを作成する権限⑧を認めている。しかし、司法権の独立が問題となったことがある。例えば、浦和事件では、参議院法務委員会によって、ある刑事事件⑨判決について調査⑩が行われ、事実認定と量刑の軽さを批判する結論が出された。

問 1 下線部①について、憲法は、特別裁判所の設置を禁止している。戦前にあった機関のいくつかは、特別裁判所に該当するために、現在は設置できないと考えられている。戦前にあった機関のうち、特別裁判所に該当すると考えられているものとして適切なものを、以下の a～eの中からすべて選び、解答欄にマークしなさい。

- a 軍法会議 b 大審院 c 貴族院 d 枢密院 e 行政裁判所

問 2 下線部②について、行政機能の増大に伴って、法律で物事の大枠を定め、細部は命令によって定められることが多くなっている。法律によって委ねられた事項を行政機関が命令によって定めることを、漢字 4 字で解答欄に記入しなさい。

問 3 下線部③について、次の文章の空欄 A にあてはまる適切な語句を、解答欄に記入しなさい。

A は、統治者自身も法に拘束され、法に従って統治をしなければならないという考えである。

A は、中世のイギリスにおけるコモン・ローを背景として発達した。「悪法もまた法なり」という考えとは違って、A は、実定法を制定する権限を持つ統治者自身を法で拘束することによって、実定法の内容を適正なものとして、国民の権利や自由を保障しようとするものである。

問 4 下線部④について、最高裁判所によって違憲と判断された法律を、以下の a～eの中からすべて選び、解答欄にマークしなさい。

- a 森林の共有者による森林の分割請求を制限する森林法の規定
b 薬局開設の距離制限を定める薬事法の規定
c 選挙運動としての戸別訪問を禁止する公職選挙法の規定
d 国家公務員の争議行為を禁止する国家公務員法の規定
e 衆議院議員選挙の選挙区と議員定数配分を定める公職選挙法の規定

問 5 下線部⑤について、最高裁判所は、国籍法 3 条 1 項が憲法のどのような規定に違反すると判断したのか。適切なものを、以下の a～fの中から 1つ選び、解答欄にマークしなさい。

- a 憲法 13 条の幸福追求権 b 憲法 14 条の法の下での平等
c 憲法 19 条の思想及び良心の自由 d 憲法 22 条 1 項の居住、移転、職業選択の自由
e 憲法 22 条 2 項の外国移住、国籍離脱の自由 f 憲法 29 条の財産権

問 6 下線部⑥について、最高裁判所の裁判官の任命に関する記述として適切なものを、以下の a～hの中から 2つ選び、解答欄にマークしなさい。

- a 最高裁判所の長たる裁判官(最高裁判所長官)は、天皇によって任命される。任命にあたっては、国会の承認が必要である。
- b 最高裁判所の長たる裁判官(最高裁判所長官)は、内閣によって任命される。任命にあたっては、国会の承認が必要である。
- c 最高裁判所の長たる裁判官(最高裁判所長官)は、天皇によって任命される。任命にあたって、国会の承認は不要である。
- d 最高裁判所の長たる裁判官(最高裁判所長官)は、内閣によって任命される。任命にあたって、国会の承認は不要である。
- e 最高裁判所の長たる裁判官以外の最高裁判所の裁判官(最高裁判所判事)は、天皇によって任命される。任命にあたっては、国会の承認が必要である。
- f 最高裁判所の長たる裁判官以外の最高裁判所の裁判官(最高裁判所判事)は、内閣によって任命される。任命にあたっては、国会の承認が必要である。
- g 最高裁判所の長たる裁判官以外の最高裁判所の裁判官(最高裁判所判事)は、天皇によって任命される。任命にあたって、国会の承認は不要である。
- h 最高裁判所の長たる裁判官以外の最高裁判所の裁判官(最高裁判所判事)は、内閣によって任命される。任命にあたって、国会の承認は不要である。

問 7 下線部⑥について、裁判官の任期に関する記述として適切なものを、以下の a～hの中から 2 つ選び、解答欄にマークしなさい。

- a 最高裁判所の裁判官は、任期が 10 年で、再任されることができる。
- b 最高裁判所の裁判官は、任期が 10 年で、再任されることができない。
- c 最高裁判所の裁判官は、任期が 20 年で、再任されることができる。
- d 最高裁判所の裁判官は、任期が 20 年で、再任されることができない。
- e 最高裁判所の裁判官は、任期の定めがない。
- f 下級裁判所の裁判官は、任期が 10 年で、再任されることができる。
- g 下級裁判所の裁判官は、任期が 20 年で、再任されることができる。
- h 下級裁判所の裁判官は、任期の定めがない。

問 8 下線部⑦について、弾劾裁判所の構成員として法令に規定されている者を、以下の a～jの中からすべて選び、解答欄にマークしなさい。

- a 天皇 b 国会の各議院の議長 c 国会の各議院においてその議員の中から選挙された者
- d 内閣総理大臣 e 内閣によって選出された国務大臣 f 最高裁判所長官
- g 最高裁判所判事の互選によって選出された最高裁判所判事 h 検事総長
- i 日本弁護士連合会会長 j 日本学士院によって選出された日本学士院会員

問 9 下線部⑧について、訴訟手続、裁判所の内部規律に関する決まりを作成する最高裁判所の権限を、漢字 5 字で解答欄に記入しなさい。

問 10 下線部⑨について、犯罪被害者などに、刑事裁判において、一定の事項について証人や被告人に対する質問、事実や法律の適用についての意見陳述を認める制度の導入が決定している。この制度の名称を、漢字 7 字で解答欄に記入しなさい。

問 11 線部⑨について、刑事事件では、現行犯として逮捕される場合を除いて、逮捕、搜索、押収などの強制処分を行うには、裁判官の発する文書が必要とされている。この考えを、漢字 4 字で解答欄に記入しなさい。

問 12 下線部⑩について、浦和事件における参議院法務委員会の調査は、立法、予算などに関する国会

の権限を適切に行行使するために両議院が憲法上有する権限に基づいて行われた。この権限を、漢字 5 字で解答欄に記入しなさい。

【2】2010 関西大学 2/8, 全学部日程(3教科型) 社会安全 社会 商 政策創造 総合情報 文 法

日本国憲法は、第 81 条において法令等の憲法適合性の審査権を裁判所の権限の一つとして規定している。日本においては、この権限を行行使するためだけの特別な組織は存在せず、また、具体的事件を解決する中でしかこの権限を行行使しない、という、いわゆる①付随的違憲審査制を採用している。裁判においてしばしばこの権限は行使されたが、最高裁判所が法律を違憲と判断したのは、日本国憲法が施行されて約四半世紀後の、1973 年がはじめてであった。

ここで違憲と判断されたのは刑法第 200 条の②尊属殺重罰規定である。しかし、規定の削除自体は直ちに行われず、1995 年の刑法改正まで、刑法典に残されていた。とはいえ、この判決以来、実務においては、この規定によらず、普通殺人である刑法第 199 条によって起訴する形がとられていた。

ほかに、最高裁判所から違憲とされたのは、③公職選挙法上の議員定数配分規定に対する訴訟や、④薬局開設距離制限事件、⑤森林法共有林分割制限事件がある。さらに、法令ではなく、国家活動が最高裁判所により日本国憲法に反するとされた事例として、⑥愛媛玉ぐし料訴訟を付け加えるべきであろう。以上が、先ほどの刑法第 200 条を違憲とした後、前世紀中に、最高裁判所が法令などを違憲とした主要な事件である。違憲を主張する訴訟の数に比して、実際にそうした結論に至った判決が少なすぎるという見方もあり得るかもしれないが、これをもって、最高裁判所が、憲法解釈を巡る争いを裁く(X)の理念からかけ離れた役割しか果たしていないと評価するかどうかは意見が分かれるところであろう。

もともと、近年、最高裁判所は、議論を喚起するような判決を立て続けに出しており、今世紀に入ってから 2008 年まで、わずか数年の間に、すでに 3 回、法律を違憲とする判断を示している。⑦郵便法規定違憲判決(2002 年)、⑧在外邦人投票権に関する違憲判決(2005 年)、⑨国籍法第 3 条 1 項に対する違憲判決(2008 年)である。

問(A) 文中(X)に入る最も適当な語句を次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 超上級審 (イ) 国権の最高機関 (ウ) 憲法の番人 (エ) 法治主義 (オ) 民主主義

問(B) 下線部①に関連して、高度に政治性のある問題については審査の対象としない、いわゆる「統治行為論」を用いて最高裁判所が判決した事件として最も適当なものを次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 苦米地事件 (イ) 三菱樹脂事件 (ウ) 免田事件 (エ) 松山事件 (オ) 大阪空港訴訟

問(C) 下線部②について、刑法第 200 条の対象とする「尊属」に該当するものとして最も適当なものを次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 自己の配偶者の祖母 (イ) 自己の配偶者 (ウ) 自己の子 (エ) 自己の兄弟
(オ) 自己の両親の兄弟

問(D) 下線部③の説明として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 衆議院において議員定数不均衡違憲判決は、中選挙区制をとっていた時期に 1 度、また小選挙区比例代表並立制になってから 1 度、の計 2 回出されている。
(イ) 参議院の議員定数配分について、議員一人あたりの選挙人数の最大較差が、1 対 6.59 となった 1992 年の選挙に対して、最高裁判所は違憲と判断したが、選挙自体は違法の宣言にとどめた。
(ウ) 衆議院の議員定数配分について、議員一人あたりの選挙人数の最大較差が、1 対 4.40 となった 1983 年の選挙に対して、最高裁判所は違憲と判断したが、選挙自体は違法の宣言にとどめた。
(エ) 衆議院については、小選挙区のみならず、比例代表についても、投票価値の平等を規定した

日本国憲法第 14 条に違反するとして訴訟が提起されている。

問(E) 下線部④において問題とされた日本国憲法の条文として最も適当なものを次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 第 13 条(幸福追求権) (イ) 第 14 条(法の下での平等) (ウ) 第 22 条(営業の自由)

(エ) 第 29 条(財産権) (オ) 第 32 条(裁判を受ける権利)

問(F) 下線部⑤において問題とされた日本国憲法の条文として最も適当なものを次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 第 13 条(幸福追求権) (イ) 第 14 条(法の下での平等) (ウ) 第 22 条(営業の自由)

(エ) 第 29 条(財産権) (オ) 第 32 条(裁判を受ける権利)

問(G) 下線部⑥の説明として最も適当なものを次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 愛媛県知事らが、靖国神社に、公用車を使い公式参拝し、公金を支出した行為が、政教分離に反するとされた。

(イ) 愛媛県知事らが、愛媛県護国神社などに対し、毎年公金を支出していたことが、日本国憲法第 89 条により禁止されている、宗教団体への公金支出にあたるとされた。

(ウ) 愛媛県知事らが、県の施設を作る際におこなわれた起工式に神社の神主を呼び、謝礼として公金を支出した行為が、政教分離に反するとされた。

(エ) 愛媛県知事らが、小学校の増改築のため、移転の必要が生じた忠魂碑について、移転先の用地を確保し、また、移転の費用として忠魂碑を管理する遺族会に公金を支出したことが、日本国憲法第 89 条により禁止されている、宗教団体への公金支出にあたるとされた。

(オ) 愛媛県知事らが、愛媛県護国神社の修復費用として公金を支出したことが、政教分離に反するとされた。

問(H) 下線部⑦において問題とされた日本国憲法の条文として最も適当なものを次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 第 13 条(プライバシー権) (イ) 第 17 条(国家に対する賠償請求権)

(ウ) 第 21 条 2 項(通信の秘密) (エ) 第 25 条(生存権) (オ) 第 32 条(裁判を受ける権利)

問(I) 下線部⑧の説明として最も適当なものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 公職選挙法上、外国において永住権を取得した日本国民は、日本における選挙権を喪失するとしていたことが、最高裁判所により違憲と判断された。

(イ) 公職選挙法上、外国に居住する日本国民は、選挙活動の困難性を理由に、被選挙権を行使するための規定が整備されていないことが、最高裁判所により違憲と判断された。

(ウ) 公職選挙法上、外国に居住する日本国民は、地方公共団体の首長、地方議会の議員の選挙について選挙権を行使できないことが、最高裁判所において違憲と判断された。

(エ) 公職選挙法上、外国に居住する日本国民は、衆議院の小選挙区、参議院の選挙区での選挙について選挙権を行使できないことが、最高裁判所において違憲と判断された。

問(J) 下線部⑨の説明として最も適当なものを次の(ア)～(オ)から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(ア) 国籍法上、出生により日本国籍を取得できるのは、日本人を父とする場合のみとすることが、男女平等に反するとされた。

(イ) 国籍法上、外国人の母から生まれた子は、出生後に日本人の父から認知されても、父母の婚姻がなければ日本国籍を取得できないことが、法の下での平等に反するとされた。

(ウ) 国籍法上、帰化により日本国籍を取得する際の要件として、日本国政府の暴力による破壊を主張する政党への不参加があることが、表現の自由に反するとされた。

- (エ) 国籍法上、外国の国籍を有する日本国民は、一定期間以内で、いずれかの国籍を選ばなければならないことが、個人の自己決定権を侵害しているとされた。
- (オ) 国籍法上、出生による国籍取得に比べ、帰化による国籍取得は、法務大臣の裁量が広く認められていることが、外国人と国民の扱いを不当に区別しており、法の下での平等に反するとされた。

【5】2011 成城大学 2/12, A方式(3教科型) 経済

次の文章を読んで、下記の設問に答えよ。

司法権について、日本国憲法は、「すべて司法権は、最高裁判所及び a の定めるところにより設置する b 裁判所に属する。」(第 76 条 1 項)と規定し、これら以外の特別裁判所の設置を禁止して(同条 2 項)、^(A) 司法権の独立を保障している。さらに、同条 3 項は、裁判官の独立について「すべて裁判官は、その c に従ひ独立してその職権を行ひ、この憲法及び a にのみ拘束される。」と規定している。公正な裁判を実現するためには、^(B) 裁判官の身分保障も大切であり、裁判官を罷免できる場合は限定されている(第 78 条)。

裁判には、民事裁判と刑事裁判とがあり、刑事裁判では^(C) 検察官が原告となって被疑者を起訴する。裁判は原則として、公開の法廷で行われ(第 82 条 1 項)、第一審裁判所の判決に不服であれば d を、また第二審裁判所の判決に不服であれば e をすることができる三審制度が採用されている。さらに、判決が確定した後、確定判決に重大な欠陥があった場合には裁判をやり直すことができる f 制度も存在する。

日本では従来、職業裁判官のみで審理を行っていた。しかし近年、司法制度改革審議会の提言を受けて、欧米諸国における陪審制度や参審制度のように、^(D) 一般市民が裁判にかかわることで市民の判断を裁判に活かす新しい制度が導入された。

問 1 文中の空欄 a～f を埋めるのに最も適当な語句を記せ。

問 2 下線部(A)に関連して、明治憲法下で司法権の独立を擁護したとして知られる、大津事件(1891 年)の際の大審院院長は誰か。

問 3 下線部(B)に関連して、

- (1) 罷免の訴追を受けた裁判官を裁判するために、衆議院及び参議院の両議院の議員で組織される裁判所を何と呼ぶか。
- (2) 次の(ア)～(オ)の文章のうち、最高裁判所裁判官の国民審査に関する記述として、正しいものを二つ選び、その記号を記せ。

(ア) 国民審査は、国民の直接投票によって行われ、直接民主制の一形態であるリコールの一種である。

(イ) 最高裁判所裁判官が初めて国民審査に付されるのは、任命後の最初の参議院議員選挙の際である。

(ウ) 国民審査では、毎回、最高裁判所を構成するすべての裁判官が審査に付される。

(エ) 国民審査で投票者の 3 分の 2 以上が裁判官の罷免を可とした場合、その裁判官は罷免される。

(オ) 現在に至るまで、国民審査の制度により罷免された裁判官はいない。

問 4 下線部(C)に関連して、

(1) 検察官は、被疑者を訴追するか否かを決める権限を有している。検察官が公訴提起しないと判断した処分のことを何と呼ぶか。

(2) 検察官の(1)の処分が適切か否かを審査する機関を何と呼ぶか。

問 5 下線部(D)について、

- (1) この制度の名称を記せ。
- (2) 次の(ア)～(オ)の文章のうち、この制度の説明として誤っているものを一つ選び、その記号を記せ。
- (ア) この制度は、司法制度改革の一環として導入された。
- (イ) この制度は、すべての刑事事件の第一審において実施されている。
- (ウ) この制度では、裁判にかかわる一般市民は一つの事件ごとに選ばれる。
- (エ) この制度では、一般市民が職業裁判官と合議体を構成して裁判をする。
- (オ) この制度は、2009 年から実施されている。

【6】 2011 大東文化大学 2/5, 一般

日本国憲法下の裁判所には、最上級審である①最高裁判所および法律の定めるところにより設置する下級裁判所がある(日本国憲法第 76 条 1 項)。裁判所法は、下級裁判所として、高等裁判所、地方裁判所、家庭裁判所および簡易裁判所を定めている(裁判所法第 2 条 1 項)。

裁判は、三審制を原則としている。第一審裁判所の判決を不服として上級裁判所に上訴することを A □といい、第二審裁判所の判決を不服として上級裁判所に上訴することを B □という。裁判所の決定・命令に対して上訴することを C □という。なお、確定した裁判に重大な誤りがある場合に、裁判をやり直すことを可能にする D □制度がある。

最高裁判所は、B □および訴訟法において特別に定められた C □事件について裁判権を有する。②高等裁判所は、下級裁判所の中で最上級の地位にある裁判所である。③地方裁判所は、原則的な E □裁判所であり、通常の民事事件・刑事事件・行政事件について裁判権を有する。④家庭裁判所は、家庭に関する民事事件および F □などについて審判、調停や裁判をする権限を有する。簡易裁判所は、訴額が G □円を超えない民事事件および軽微な刑事事件について第一審の裁判権を有する。

裁判には、民事裁判と刑事裁判がある。⑤民事裁判は、個人・企業などにおける財産上や身分・家族関係上の争いを解決するための裁判である。訴えを提起した人を H □、訴えを提起された人を I □という。刑事裁判は、刑法が定める犯罪の成否にかかわる事件を対象とする裁判である。原則として、国家を代表して訴えを提起し、処罰を求める検察官を J □とし、罪を犯したと疑われる者を相手方当事者である K □として、裁判を進める。なお、行政機関の権力行使にかかわる争いを解決するための行政裁判があるが、これは L □に準ずる。

弁護士は、民事裁判においては当事者の代理人となったり、刑事裁判においては K □の弁護人になったりする者である。裁判官・検察官・弁護士を⑥法曹三者と呼ぶ。近年、一般国民の司法制度への参加を拡充する観点から、司法制度改革の一環として、⑦裁判員制度が導入され、また検察官の不起訴処分の可否を審査する検察審査会の権限が強化された。

問 1 空欄 A □ ～ D □ にあてはまる語句の組み合わせとして適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

- ア A: 抗告 B: 上告 C: 控訴 D: 再審 イ A: 控訴 B: 抗告 C: 上告 D: 再審
ウ A: 控訴 B: 上告 C: 抗告 D: 再審 エ A: 控訴 B: 上告 C: 再審 D: 抗告

問 2 空欄 E □ にあてはまる語句として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

- ア 第一審 イ 控訴 ウ 第二審 エ 抗告

問 3 空欄 F □ にあてはまる語句として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

- ア 少年事件 イ 罰金以下の刑に当たる罪に係る事件 ウ 内乱罪に係る事件 エ 横領事件

問 4 空欄 G □ にあてはまる語句として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 90 万 イ 140 万 ウ 150 万 エ 160 万

問 5 空欄 ・ にあてはまる語句の組み合わせとして適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア H：原告人 I：被告人 イ H：原告 I：被告 ウ H：申立人 I：相手方

エ H：原告 I：被告人

問 6 空欄 ・ にあてはまる語句の組み合わせとして適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア J：原告人 K：被告人 イ J：原告 K：被告 ウ J：被害者 K：被疑者

エ J：原告 K：被告人

問 7 空欄 にあてはまる語句として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 刑事裁判 イ 特別裁判 ウ 民事裁判 エ 弾劾裁判

問 8 下線部①について、最高裁判所の説明として不適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 最高裁判所は、その長たる裁判官と 14 人のその他の裁判官によって構成される。

イ 最高裁判所は、大法廷または小法廷で審理および裁判をする。

ウ 最高裁判所の大法廷は、裁判官全員によって構成される。

エ 最高裁判所の小法廷の裁判官の員数は、7 人以上でなければならない。

問 9 下線部②、③、④について、高等裁判所、地方裁判所、家庭裁判所に関する説明として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 高等裁判所は、全国 10 カ所に設置されている。

イ 地方裁判所の第一審判決に対する控訴事件については、高等裁判所が裁判権を有する。

ウ 家庭裁判所の判決に対する控訴事件については、地方裁判所が裁判権を有する。

エ 地方裁判所は、上告事件についても例外的に裁判権を有することがある。

問 10 下線部⑤について、民事裁判の説明として不適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 民事裁判の対象には、企業と企業との間で金銭をめぐる争いが含まれる。

イ 民事裁判は、民事紛争の解決のための唯一の方法である。

ウ 民事裁判の対象には、親子関係をめぐる争いが含まれる。

エ 民事裁判の対象には、個人と個人との間で金銭をめぐる争いが含まれる。

問 11 下線部⑥について、法曹三者に関する説明として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 裁判官は、弁護士経験を有する者から選任しなくてもよい。

イ 裁判官は、検察官経験を有する者から選任しなければならない。

ウ 下級裁判所の裁判官は、最高裁判所が任命する。

エ 法曹三者は、すべて公務員である。

問 12 下線部⑦について、裁判員制度と検察審査会に関する説明として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 裁判員制度は、2010 年 5 月より実施された。

イ 裁判員は、職務上知りえたすべての事項について、守秘義務を負う。

ウ 検察審査会の議決には、起訴相当、不起訴相当の 2 種がある。

エ 検察審査会の一度目の起訴相当の議決は、法的拘束力を有せず、起訴強制の効力は生じない。

【7】 2010 大東文化大学 2/7, 一般(A方式)

日本国憲法は、「すべて A は、最高裁判所及び法律の定めるところにより設置する下級裁判所に属する。」とし(76条1項)、戦前と異なり A が裁判所に属することを明記する。さらに、「①特別裁判所は、これを設置することができない。」(同条2項)と定められている。

最高裁判所は、長官及び14人の最高裁判所判事によって構成されている。最高裁判所長官は、内閣の B に基づいて天皇によって C され、それ以外の最高裁判所判事は、内閣によって D され、天皇の認証を受ける。最高裁判所以外の下級裁判所の判事は、最高裁判所の E した者の名簿によって内閣が F する。

裁判が公正に行われるためには、一人ひとりの裁判官が独立して職権を行使しうるものでなければならない。そこで憲法76条3項は「すべて裁判官は、その良心に従ひ独立してその職権を行ひ、この憲法及び法律にのみ拘束される。」と規定し、②裁判官の独立と身分を保障している(78条)。また憲法77条は、裁判所の内部規律に関する G を最高裁判所に与えるが、これもまた裁判所の独立性を示すものである。

民主国家における裁判所は、国民に開かれたものでなければならない。憲法は裁判の公開を定めている(82条)。下級裁判所の裁判官は職業裁判官で構成されているが、国民が刑事手続きに参加する制度としては、検察官がある事件について不起訴処分をした場合、被害者などからの不服申立てによって開かれる H がある。最高裁判所の裁判官については、I の制度が設けられ有権者による投票が行われている。

近年、国民にとって身近な裁判制度を実現するために③司法制度改革が進められている。その一環として2004年に「裁判員の参加する刑事裁判に関する法律」が成立し、2009年5月21日から④裁判員制度が開始された。裁判員制度とは、J で行われる ⑤刑事裁判手続き に国民が参加する制度である。⑥諸外国でも国民が刑事裁判に参加する制度が導入されている。

問1 空欄 A にあてはまる語句として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 司法権 イ 行政権 ウ 立法権 エ 捜査権

問2 空欄 B, C, D, E, F にあてはまる語句の順番として適切ものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア B: 指名 C: 任命 D: 任命 E: 指名 F: 任命

イ B: 指名 C: 任命 D: 指名 E: 任命 F: 任命

ウ B: 任命 C: 指名 D: 指名 E: 任命 F: 指名

エ B: 任命 C: 指名 D: 任命 E: 指名 F: 指名

問3 空欄 G にあてはまる語句として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 規則制定権 イ 法律制定権 ウ 条例制定権 エ 委任立法権

問4 空欄 H にあてはまる語句として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 個人情報審査会 イ 監査審査会 ウ 国家公務員審査会 エ 検察審査会

問5 空欄 I にあてはまる語句として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 国勢調査 イ 国民審査 ウ 国政審査 エ 国民監査

問6 空欄 J にあてはまる語句として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 最高裁判所 イ 高等裁判所 ウ 地方裁判所 エ 簡易裁判所

問7 下線部①に関連して、明治憲法下における特別裁判所に該当しないものを、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 皇室裁判所 イ 知的財産裁判所 ウ 行政裁判所 エ 軍法会議

- 問 8 下線部②についての説明として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。
- ア 裁判官は、裁判により、心身の故障のために職務を執ることができないと決定された場合、または弾劾裁判所による罷免判決があった場合にのみ罷免される。
 - イ 憲法の規定に基づき、内閣総理大臣は、最高裁判所裁判官が裁判官としてふさわしくない行為をした場合には、その裁判官を罷免することができる。
 - ウ 日本国憲法は三大原理の一つとして国民主権の原理を表明している以上、国民は常に裁判官を直接罷免することができる。
 - エ 会期中の国会議員や在留外交官と同様に、裁判官にも不逮捕特権が認められている。
- 問 9 下線部③についての説明として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。
- ア 法律扶助協会が設けられた。 イ 三審制が設けられた。
 - ウ 国選弁護人制度が設けられた。 エ 法科大学院が設けられた。
- 問 10 下線部④についての説明として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。
- ア 裁判員は、衆議院議員選挙の有権者の中から選任されることから、日本国籍を持っていない人が裁判員に選ばれることはない。
 - イ 裁判員候補者は、単に仕事が忙しいという理由だけで裁判員になることを辞退することができる。
 - ウ 裁判員候補者は市町村長が決定し、その後裁判所がその中から最終的に裁判員を決定する。
 - エ 裁判員制度の対象となる事件は、刑事事件のすべてである。
- 問 11 下線部⑤についての説明として適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。
- ア 刑事事件では、起訴した人を原告といい、起訴された人を被告と呼ぶ。
 - イ 刑事裁判では、起訴された人の権利を守るために黙秘権が憲法で保障されている。
 - ウ 刑事裁判では、犯罪被害者の損害賠償請求の可否を審理・決定する手続がまったくない。
 - エ 刑事事件では、検察官及び裁判官が起訴する。
- 問 12 下線部⑥についての説明として不適切なものはどれか、次のア～エから一つ選びなさい。
- ア アメリカにおける陪審制では、基本的に、有罪か無罪かは陪審員のみが判断し、刑の重さなどは職業裁判官が決定する。
 - イ 日本における裁判員制度では、裁判員と職業裁判官が合議体を形成するが、裁判員は有罪か無罪かの判断のみにしかかわるという点で、アメリカの陪審制と共通する。
 - ウ ドイツにおける参審制では、基本的に、参審員と職業裁判官が一つの合議体を形成して、有罪か無罪かの判断と刑の重さなどの決定を行う。
 - エ 日本における裁判員制度では、裁判員と職業裁判官が合議体を形成して、有罪か無罪かの判断と刑の重さなどの決定を一緒に行うという点でドイツの参審制と共通する。

【13】2009 獨協大学 2/1, A方式 経済 国際教養 法

日本国憲法第 81 条は、いわゆる違憲立法審査権について、「最高裁判所は、一切の法律、命令、規則又は処分が憲法に適合するかしないかを決定する権限を有する 裁判所である」と規定している。この規定に基づいて、日本の場合、 型の 違憲審査制度であるとされている。この制度は、司法裁判所が、司法権の行使にあたり、具体的な争訟の解決に必要な限りで適用される法令の違憲審査を行うものであり、伝統的な司法の概念に立脚し、個人の権利保護を第一の目的とする。他方で、 型の 違憲審査制度は、違憲の法秩序を排除して、憲法秩序そのものを保障することを第一の目的とする

点に特徴がある。ただし、近年においては、いずれの制度であれ、両方の目的や機能をあわせもっていると考えられ、日本国憲法の違憲審査制度もそのように理解されている。

違憲審査の対象は、日本国憲法では、「一切の法律、命令、規則又は処分」とであると定められているが、条約が違憲審査の対象になるかどうかは問題となる。一般的に、条約も国内では国内法として通用するため、違憲審査の対象とみなされている。

①米軍の使用する基地の拡張工事を始めた際、反対派のデモ隊が乱入し、旧日米安全保障条約に基づく刑事特別法違反として起訴された事件において、同条約の合憲性につき、最高裁大法廷判決(1959年12月16日)は、「②直接国家統治の基本に関する高度に 4 性のある国家行為」であることを理由に、司法裁判所の審査には、原則としてなじまない性質のものであるとし、憲法判断を回避した。しかし、「一見極めて明白に違憲無効である」と認められる場合には、条約に対する違憲審査の可能性があるとされている。

なお、同様の論理が用いられ、憲法判断が回避されたその他の例として、衆議院解散の効力について判断された 5 事件判決がある(1960年6月8日最高裁大法廷判決)。

違憲審査の対象は、立法の不作为にも及ぶ。すなわち、憲法上一定の立法が義務づけられているにもかかわらず、正当な理由もなく相当の期間を経過しても国会が立法を怠ったような場合に、その不作为が違憲として審査される場合がある。こうした立法不作为が最高裁判所で違憲審査の対象となった最近の例としては、2005年の在外日本国民選挙権訴訟判決(2005年9月14日最高裁大法廷判決)がある。本件選挙当時、6 が、在外国民であった上告人の投票をまったく認めていなかったことを、最高裁は、国民の選挙権や投票機会の平等を定めた憲法に違反すると判断したのである。

なお、裁判所がある法令を違憲と判断した場合でも、その違憲判決の効力は、当該事件にしか及ばないと解釈されている。したがって、違憲とされた法律は、国会で改廃の手続がとられない限り、法律として存在し続けることになる。7 距離制限違憲判決(1975年4月30日最高裁大法廷判決)や森林法分割制限規定違憲判決(1987年4月22日最高裁大法廷判決)では、違憲とされた条項が判決後まもなく国会によって廃止された。しかし 8 重罰規定に関しては、1973年の違憲判決(1973年4月4日最高裁大法廷判決)の後、1995年の刑法改正まで、削除されることがなかった。

[問1] 文中の空欄 1 ～ 8 に入る最も適切な語句を下記の語群(ア)～(リ)の中から選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- (ア) 小売市場法 (イ) 長沼 (ウ) 尊属殺 (エ) 上告審 (オ) 苦米地 (カ) 違法
(キ) 薬事法 (ク) 抽象的 (ケ) 特別 (コ) 付随的 (サ) 公職選挙法 (シ) 恵庭
(ス) 終審 (セ) 公衆浴場法 (ソ) 政治

[問2] 文中の空欄 A, B に入る最も適切な国名を解答欄に記入しなさい。

[問3] 文中の下線部①に関連して、同事件を何というか。最も適切な名称を解答欄に記入しなさい。

[問4] 文中の下線部②に関連して、このような行為を何というか。最も適切な語句を解答欄に記入しなさい。

【17】2010 松山大学 2/11, II期日程 経営 経済

社会において生ずる様々な紛争を憲法や法律に基づいて解決し、「法の支配」を実現することが司法の役割であり、こうした機能を果たすのが司法権である。

日本国憲法^(a)は、「すべて司法権は、最高裁判所及び法律の定めるところにより設置する下級裁判所^(b)に属する。」(第76条1項)と規定している。

大日本帝国憲法^(c)下では、「(1)ノ名ニ於テ」(第57条1項)裁判が行われたが、日本国憲法は、
私大 2009-2011 裁判所 **10/17**

国民の権利や自由を守るために、司法権の独立を宣言した。裁判が公正に行われるためには、裁判所は他の国家機関に従属してはならず、そのためには、裁判官の職権の独立を確保する必要があるからである。日本国憲法は、それらを具体的に保障するために、「特別裁判所は、これを設置することができない。」(第76条2項)「すべて裁判官は、その(2)に従ひ独立してその職権を行ひ、この憲法及び法律にのみ拘束される。」(同条3項)と規定し、その職務が国会や内閣などの外部からの干渉や上級裁判所の裁判官の介入を受けずに独立して行われるべきことを明確にした。

さらに、日本国憲法は、「裁判官は、裁判により、(3)の故障のために職務を執ることができないと決定された場合を除いては、公の弾劾によらなければ罷免されない。裁判官の懲戒処分は、行政機関がこれを行ふことはできない。」(第78条)と定め、裁判官の身分を保障している。

大日本帝国憲法下で外部の圧力から司法権の独立を護ったとして有名なのが、1891年に起きた、来日中のロシアの皇太子ニコライに警備中の巡査が切りつけた「(4)事件」である。事件の重大さに驚愕した政府は、巡査を死刑にするよう担当の裁判官に圧力をかけるが、大審院長(5)は、法律に従って裁判するように裁判官を説得した結果、大審院は法律に基づき、無期徒刑としたのである。

日本国憲法下で最高裁判所^(d)は、長官1名と(6)名の判事で構成される。

また、日本国憲法は、国民の権利の十分な確保と裁判の公正さを保つため、国民に対して裁判を受ける権利(第32条)を保障するとともに、裁判の(7)(第82条1項)、および同じ事件について3回まで裁判を受けることができる三審制を原則としている。

裁判が、人間が人間を裁くものであることから、あとになってその誤りが明らかになる冤罪事件^(e)も後を絶たない。そのため、一定の重大な欠陥を理由に裁判をやり直すための(8)制度がもうけられている。

裁判には、民事裁判と刑事裁判^(f)があり、裁判所の構成員として裁判事務を担当する国家公務員である「裁判官」、公益を代表して裁判所に訴えを提起する国家公務員である「検察官」、訴訟において当事者の代理人を務める「弁護士」を(9)三者とよぶ。

日本国憲法は、「最高裁判所は、一切の法律、命令、規則又は処分が憲法に適合するかしないかを決定する権限を有する(10)裁判所である。」(第81条)と規定し、違憲審査権^(g)を認めている。

なお、「この憲法は、国の最高法規であつて、その条規に反する法律、命令、詔勅及び国務に関するその他の行為の全部又は一部は、その(11)を有しない。」(第98条1項)と定めているが、これは、日本国憲法における「法の支配」の表現である。

設 問

- 1) 空所(1)に入れるのに最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 1
① 臣民^{しんみん} ② 人民 ③ 神 ④ 天皇 ⑤ 君主
- 2) 空所(2)に入れるのに最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 2
① 良心 ② 常識 ③ 信念 ④ 良識 ⑤ 通念
- 3) 空所(3)に入れるのに最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 3
① 身体 ② 健康 ③ 精神 ④ 一身 ⑤ 心身
- 4) 空所(4)に入れるのに最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 4
① 足利^{あし かが} ② 大津 ③ 滋賀 ④ 京都 ⑤ 横浜
- 5) 空所(5)に入れるのに最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 5
① 穂積陳重^{ほづみの ちんげ} ② 板垣退助 ③ 伊藤博文^{ひろぶみ} ④ 児島惟謙^{いけけん} ⑤ 江藤新平
- 6) 空所(6)に入れるのに最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 6
① 15 ② 14 ③ 13 ④ 12 ⑤ 11

- 7) 空所(7)に入れるのに最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 7
- ① 公表 ② 公開 ③ 秘密 ④ 秘匿 ⑤ 開示
- 8) 空所(8)に入れるのに最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 8
- ① 再審 ② 陪審 ③ 参審 ④ 裁判員 ⑤ 覆審
- 9) 空所(9)に入れるのに最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 9
- ① 法例 ② 法務 ③ 法廷 ④ 法曹 ⑤ 法制
- 10) 空所(10)に入れるのに最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 10
- ① 上告 ② 初審 ③ 審判 ④ 終局 ⑤ 終審
- 11) 空所(11)に入れるのに最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 11
- ① 機能 ② 実効 ③ 効能 ④ 効用 ⑤ 効力
- 12) 下線部分(a)の内容について、**不適切なもの**を、次の中から1つ選べ。 12
- ① 日本国憲法制定に最も大きな役割を果たしたのは、マッカーサーである。
② 日本国憲法は、帝国議会で審議され、制定された。
③ 日本国憲法は、大日本帝国憲法の改正手続きを経ないで制定された。
④ 日本国憲法公布時の内閣総理大臣は、吉田茂である。
⑤ 日本国憲法は、1947年5月3日に施行された。
- 13) 下線部分(b)の内容について、最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 13
- ① 下級裁判所には、高等裁判所・地方裁判所・家庭裁判所の3種がある。
② 高等裁判所は、政令指定都市に置かれている。
③ 家庭裁判所は、少年事件などを審理するために置かれている。
④ 地方裁判所は、全国30か所に置かれている。
⑤ 地方裁判所の事件は、すべて1人の裁判官が審理する。
- 14) 下線部分(c)の内容について、最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 14
- ① 大日本帝国憲法誕生の背景には、自由民権運動があった。
② 大日本帝国憲法は、イギリスの制度を参考にして誕生した。
③ 大日本帝国憲法は、衆議院と参議院の二院制を採用した。
④ 大日本帝国憲法は、不十分ながら国民主権を規定していた。
⑤ 大日本帝国憲法は、統帥権を内閣総理大臣に付与していた。
- 15) 下線部分(d)の内容について、最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 15
- ① 最高裁判所の長官は、内閣総理大臣が任命する。
② 最高裁判所の長官以外の判事は、内閣が指名する。
③ 最高裁判所は、東京都と大阪府の2か所に置かれている。
④ 最高裁判所は、規則制定権を有していない。
⑤ 最高裁判所の長官や判事に対しては、国民審査がもうけられている。
- 16) 下線部分(e)について、その例として、**不適切なもの**を、次の中から1つ選べ。 16
- ① 免田事件 ② 財田川事件 ③ 松山事件 ④ リクルート事件 ⑤ 島田事件
- 17) 下線部分(f)の内容について、最も適切なものを、次の中から1つ選べ。 17
- ① 訴訟を起こした原告と起こされた被告との争いを裁くのが刑事裁判である。
② 原告としての検察官から起訴された被告人を裁くのが民事裁判である。
③ 「疑わしきは被告人の利益に」とは、刑事裁判の鉄則である。
④ 刑事裁判の第1審は、すべて地方裁判所で行われる。

⑤ 政府や地方公共団体の行った決定に対する国民の異議申立は、行政裁判所が審理する。

18) 下線部分(g)の内容について、**不適切なもの**を、次の中から1つ選べ。 18

- ① 違憲審査権は、すべての裁判所に認められている。
- ② 違憲審査権は、大日本帝国憲法下でも限られた範囲で裁判所に認められていた。
- ③ 違憲審査権は、三権分立制の抑制と均衡の原則からきている。
- ④ 違憲審査権を発動し、違憲判決した例は、極めて少ない。
- ⑤ 最高裁判所は、「憲法の番人」とあるといわれる。

【19】2009 立命館大学 2/2, A方式

第二次世界大戦後、日本国憲法の制定により司法権のあり方が大きく変化した。裁判所は行政事件の裁判権をもち(76条)、また「①一切の A、命令、規則又は処分が B に適合するかしないかを決定する権限」を認められることになり(81条)、行政府、立法府に対するチェック機関として大きな役割を果たすことになった。ただし、②高度に政治的な問題については、司法審査の対象からはずすという考え方を最高裁判所はとっている。

明治憲法制定後に起きた大津事件の裁判において、大審院の院長であった児島惟謙は政府の圧力に屈せず担当裁判官を説得して司法権の独立を守ったといわれる。③司法権の独立を実効あるものにするため、裁判官はその職権を行使する場合、「BとAにのみ拘束される」(76条)と日本国憲法では規定されていて、裁判官は「政府の圧力」には拘束されないのである。また、日本国憲法は、司法権の独立を守るため裁判官の身分保障に関する規定をおいている(78条)。同79条が最高裁判所の裁判官について、80条が下級裁判所の裁判官について、それぞれ「すべて定期に相当額の C を受ける。この C は在任中、これを D することができない」と規定しているのも同じ趣旨である。

日本の裁判には、基本的人権を守るためのさまざまな制度や原則が取り入れられている。公正な裁判を保障するための裁判の公開、第一審・控訴審・上告審というかたちでより慎重な審理を保障しようとする E 制は、いずれも基本的人権の保障に配慮したものである。刑事裁判では、犯罪と F はあらかじめ法律で定めておくことが必要であり、法律に定めのない行為は罰しないという ④罪刑法定主義の原則を始めとする ⑤さまざまな原則が、人権保障の重要なとり得としての役割を果たしている。刑事裁判では、⑥市民が G として参加する制度が実施されることになっている。明治憲法のもとで市民が刑事裁判に参加した H 制と類似するところもあるが、大きな相違点もある。

- [1] A ～ H にあてはまるもっとも適切な語句を記入せよ。
- [2] 下線部①に関して、裁判所がもつこの権限は何と呼ばれるか。
- [3] 下線部②に関して以下の問いに答えよ。
 - (a) このような考えを何というか。
 - (b) 最高裁判所が判決において、このような考えを展開したものを次の中から一つ選び記号で答えよ。
 - (あ) 砂川事件 (い) 津地鎮祭訴訟 (う) 朝日訴訟 (え) 愛媛玉ぐし料訴訟
 - (お) 衆議院選挙定数更正訴訟
- [4] 下線部③に関して、1969年、札幌地裁所長が長沼訴訟担当裁判官に手紙を送り、訴訟に関する自己の見解を示したことが裁判への干渉、裁判官の職権の独立侵害として問題となった。この事件を何というか。
- [5] 下線部④に関して、憲法39条前段で イ 処罰の禁止が規定されているのは、この罪刑法定主義の考え方を示したものである。 イ に入れるのにもっともふさわしい語句を答えよ。

- [6] 下線部⑤に関して、刑事裁判では被告人の人権を守るため、「は罰せず」という原則がある。に入れるのにもっともふさわしい語句を答えよ。
- [7] 下線部⑥に関して、G制度の説明として正しいものを、次の中から一つ選び記号で答えよ。
- (あ) 裁判に参加した市民が有罪無罪の決定のみならず、どの程度の刑にすべきかの決定にも参加する。
- (い) 外国人も市民として裁判に参加し、有罪無罪の決定に関与することができる。
- (う) 裁判に参加した市民が犯罪事実の認定を誤ったときは罰金が科される。
- (え) 裁判に参加する市民には、弁護士や大学の法学部・法科大学院で法律学を教える教授などが中心的に任命されることになっている。

【22】2009 早稲田大学 2/22 社会科

日本国憲法は、明治憲法と比べると、^(A)司法権を行使する裁判所に関して、司法の範囲を広げ、司法権の独立を強化し、裁判所に違憲審査権(または違憲立法審査権)を与えた点で大きな特色を有する。

憲法 76 条 1 項は、「すべて司法権は、最高裁判所及び法律の定めるところにより設置する下級裁判所に属する」と定める。司法とは、「具体的な争訟について、法を適用し、宣言することによって、これを裁定する国家の作用」であると考えられている。日本国憲法は、民事裁判および刑事裁判だけでなく、行政事件の裁判を含めた裁判作用を「司法権」であるとした。この趣旨を、憲法 76 条 2 項は、「特別裁判所は、これを設置することができない。行政機関は、終審として裁判を行ふことができない」として示している。これらの規定をうけて、具体的には裁判所法 3 条 1 項が「裁判所は、^(B)日本国憲法に特別の定のある場合を除いて一切の法律上の争訟を裁判し、その他法律において特に定める権限を有する」と定めている。裁判所の任務は、具体的な事件に法を適用して裁判を行うことである。ただ、事件が高度に政治的な問題を含んでいる場合は、法律上の係争ではあるが、事柄の性質上、裁判所の審査に適さないとされ、合憲・違憲の判断が回避される傾向がある。このように高度に政治的なケースを統治行為という。衆議院の解散の効力が問題となった (イ) 事件において、最高裁判所は統治行為理論を採用した。判決は大要、次のように述べている。「直接国家統治の基本に関する高度に政治性のある国家行為は、たとえそれが法律上の争訟となり、有効無効の判断が法律上可能である場合であっても、裁判所の審査権の外にある」。今日まで統治行為が問題となった事例としては、この事件のほかに、日米安全保障条約の効力が問われた事件、自衛隊の憲法適否にかかわる事件などがある。

日本国憲法の定める司法制度の特徴の一つは、司法権の独立が強化されたことである。司法権の独立とは、^(C)裁判官が具体的な訴訟事件を裁判するに際して、憲法及び法律にのみ拘束され、^(D)他の国家機関などによる外的な圧力、干渉などを受けてはならないこと、すなわち、国会、内閣はいうまでもなく、^(E)上級裁判所の裁判官であっても、具体的な裁判について指揮命令することが許されず、またそれを担保するような裁判官に対する身分保障などがなされるべきことを意味する。憲法 76 条 3 項は、「すべて裁判官は、その良心に従ひ独立してその職権を行ひ、この憲法及び法律にのみ拘束される」と定め、裁判官の職権の独立の原則を宣言している。これを側面から強化するものが、^(F)憲法 78・79・80 条で規定されている裁判官の身分保障である。

日本国憲法が採用した違憲審査制は、憲法保障制度として重要な役割を果たす。憲法 81 条は、「最高裁判所は、一切の法律、命令、規則又は処分が憲法に適合するかしないかを決定する権限を有する (ロ) である」と定め、^(G)裁判所に違憲審査権を認めた。この違憲審査制は、主として次の二つの根拠に支えられている。憲法は国の最高法規であり、「その条規に反する法律、命令、 (ハ) 及び国務に関するその他の行為の全部又は一部は、その効力を有しない」(憲法 98 条 1 項)。それは、国家行為の合憲性を

審査・決定する機関があつてはじめて、現実に確保される。憲法で保障された基本的人権を保障するのが裁判所の任務である。基本的人権が憲法に違反する法律などにより侵害されている場合、裁判所はそれを違憲・無効として人権侵害を救済しなければならない。この制度から、裁判所は「憲法の番人」と呼ばれているのである。

問 1 下線部(A)に関し、最も不適切なものを、ア～オから 1 つ選び、その記号をマークせよ。

ア 明治憲法は「行政官庁ノ違法処分ニ由リ権利ヲ傷害セラレタリトスルノ訴訟ニシテ別ニ法律ヲ以テ定メタル行政裁判所ノ裁判ニ属スヘキモノハ司法裁判所ニ於テ受理スルノ限ニ在ラス」(61 条)と定めた。

イ 日本国憲法上、内閣総理大臣による国務大臣の任免(68 条)、国務大臣の訴追に対する内閣総理大臣の同意(75 条)など政治部門の裁量ないし自律に委ねられている事項について司法権は及ばない。

ウ 警察予備隊の違憲性が争われた事件で、最高裁判所は、具体的事件を離れて抽象的に法律命令等の合憲性を判断する権限を有しないとして、訴えを却下した(最高裁大法廷判決)。

エ 三重県津市の体育館起工式を神式の儀式(地鎮祭)で行い、神官の謝礼などを公金で支出したため、住民がこの支出は違憲であるとして起こした住民訴訟で、最高裁判所は、本件起工式は憲法 20 条 3 項により禁止される宗教的活動に該当し違憲であるとした(最高裁大法廷判決)。

オ 最高裁判所は、国家試験における合格・不合格の判定は、学問または技術上の知識、能力、意見等の優劣、当否の判断を内容とする行為であるから、その試験実施機関の最終判断に委ねられ裁判所の審査できない事項であるとした(最高裁第三小法廷判決)。

問 2 下線部(B)に関し、司法権がすべて裁判所に属するという原則には、憲法上の例外がある。このことが規定されている憲法の条文の組み合わせとして最も適切なものを、ア～オから 1 つ選び、その記号をマークせよ。

ア 49 条・51 条 イ 52 条・54 条 ウ 55 条・64 条 エ 56 条・63 条
オ 57 条・61 条

問 3 空欄(イ)に入るべき最も適切な事件名を、所定欄に、漢字で記入せよ。

問 4 下線部(C)に関し、裁判官の任命について最も適切なものを、ア～オから 1 つ選び、その記号をマークせよ。

ア 最高裁判所長官は、内閣の任命に基づいて、天皇が認証する。

イ 最高裁判所の裁判官は、内閣の指名に基づいて、天皇が任命する。

ウ 最高裁判所裁判官の任命資格について、法律では「識見の高い、法律の素養のある年齢 40 年以上の者」とされている。

エ 下級裁判所の裁判官は、内閣の指名した者の名簿によって、最高裁判所が任命する。

オ 下級裁判所裁判官のうち高等裁判所長官は、特に天皇が任命する。

問 5 下線部(D)に関し、議院の国政調査権(参議院法務委員会)との関係で問題となった事件を、ア～オから 1 つ選び、その記号をマークせよ。

ア 吹田黙禱事件 イ 浦和事件 ウ 平賀書簡事件 エ 寺西判事補事件

オ 宮本判事補再任拒否事件

問 6 下線部(E)に関し、明治憲法下での司法権の独立が問題となった事件として大津事件(1891 年発生)がある。このときの大審院長の氏名を、所定欄に、漢字で記入せよ。

問 7 下線部(F)に関し、最高裁判所裁判官には国民審査の制度がある。最も適切なものを、ア～オから 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- ア 国民の審査に付し、投票者の多数が裁判官の罷免を可とするときは、その裁判官は、罷免される(憲法 79 条 3 項)。
- イ 最初の国民の審査は、その任命後初めて行われる衆議院議員総選挙の際に実施され、その後は、再び国民の審査に付されることはない(憲法 79 条 2 項)。
- ウ 最高裁判所裁判官から最高裁判所長官に任命される場合は、法令上規定はないが、あらためて国民審査に付されることが慣習となっている。
- エ 国民審査は、審査対象となる裁判官の氏名を記載した投票用紙に、罷免したい裁判官の欄に×印、信任したい裁判官の欄に○印をつけるという方法で行われる(最高裁判所裁判官国民審査法 15 条)。
- オ 国民審査は、国民による民主的コントロールの制度であるが、今まで罷免が成立したのは、憲法制定直後のわずか一例である。

問 8 空欄(㍑)に入るべき最も適切な語を、所定欄に、漢字で記入せよ。

問 9 下線部(G)に関し、以下の判例の中で最も早い時期の違憲判決を、ア～オから 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- ア 薬事法の薬局開設の距離制限規定 イ 刑法の尊属殺人重罰規定
- ウ 公職選挙法の衆議院議員定数配分規定 エ 郵便法の損害賠償制限規定
- オ 森林法の共有林分割制限規定

問 10 空欄(ハ)に入るべき最も適切なものを、ア～オから 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- ア 規則 イ 条例 ウ 条約 エ 処分 オ 詔勅

【1】 2009 学習院大学 2/7 経済

問1 a, e 問2 委任立法 問3 法の支配 問4 a, b, e 問5 b 問6 c, h
問7 e, f 問8 c 問9 規則制定権 問10 被害者参加制度 問11 令状主義
問12 国政調査権

【2】 2010 関西大学 2/8, 全学部日程(3教科型) 社会安全 社会 商 政策創造 総合情報 文 法

問(A) (ウ) 問(B) (ア) 問(C) (ア) 問(D) (ウ) 問(E) (ウ) 問(F) (エ) 問(G) (イ)
問(H) (イ) 問(I) (エ) 問(J) (イ)

【5】 2011 成城大学 2/12, A方式(3教科型) 経済

問1 a 法律 b 下級 c 良心 d 控訴 e 上告 f 再審 問2 児島惟謙 問3 (1) 弾劾裁判所
(2) (ア), (オ) 問4 (1) 不起訴処分 (2) 検察審査会 問5 (1) 裁判員制度 (2) (イ)

【6】 2011 大東文化大学 2/5, 一般 スポーツ・健康科

問1 ウ 問2 ア 問3 ア 問4 イ 問5 イ 問6 エ 問7 ウ 問8 エ
問9 イ 問10 イ 問11 ア 問12 エ

【7】 2010 大東文化大学 2/7, 一般(A方式)

問1 ア 問2 ア 問3 ア 問4 エ 問5 イ 問6 ウ 問7 イ 問8 ア
問9 エ 問10 ア 問11 イ 問12 イ

【13】 2009 獨協大学 2/1, A方式 経済 国際教養 法

〔問1〕 1 (ス) 2 (コ) 3 (ク) 4 (ソ) 5 (オ) 6 (サ) 7 (キ) 8 (ウ)
〔問2〕 A アメリカ B ドイツ 〔問3〕 砂川事件 〔問4〕 統治行為

【17】 2010 松山大学 2/11, II期日程 経営 経済

1) ④ 2) ① 3) ⑤ 4) ② 5) ④ 6) ② 7) ② 8) ① 9) ④ 10) ⑤
11) ⑤ 12) ③ 13) ③ 14) ① 15) ⑤ 16) ④ 17) ③ 18) ②

【18】 2009 立命館大学 2/2, A方式

〔1〕 A 法律 B 憲法 C 報酬 D 減額 E 三審 F 刑罰 G 裁判員 H 陪審
〔2〕 違憲立法審査権 〔3〕 (a) 統治行為論 (b) (あ) 〔4〕 平賀書簡事件
〔5〕 遡及 〔6〕 疑わしき 〔7〕 (あ)

【21】 2009 早稲田大学 2/22 社会科

問1 エ 問2 ウ 問3 苫米地 問4 ウ
問5 イ 問6 児島惟謙 問7 ア 問8 終審裁判所
問9 イ 問10 オ